

開催月日 : 平成 29年 6月 20日

平成29年度第12回
定期巡回・随時対応型訪問介護看護連携推進会議

時間	am / pm 11:00 ~ am / pm 12:00	場所	グッドライフケア文京支店
司会	東 勲	書記	福井 園子
出席者	高齢者あんしん相談センター富阪 センター長	望月 修	
	民生委員 児童委員	前原 絹子	
	小石川医師会居宅介護支援事業所 管理者 介護支援専門員	眞鍋 恵美子	
	居宅介護支援事業所 けせら 介護支援専門員	日高 信子	
	ジャパンケア小石川 介護支援専門員	保井 敬子	
	ジャパンケア小石川 介護支援専門員	林 綾子	
	アースサポート文京 介護支援専門員	国吉 佐知子	
	セコムとしま訪問看護ステーション サテライト春日 看護師	佐々木 純	
	千駄木訪問看護ステーション所長	小嶋 奈々子	
	グッドライフケア24 管理者	東 勲	
	グッドライフケア訪問看護ステーション管理者	佐藤 さやか	
	グッドライフケア居宅介護支援センター介護支援専門員	伊東 正子	
	グッドライフケア居宅介護支援センター介護支援専門員	堀内 早苗	
	グッドライフケア居宅介護支援センター介護支援専門員	杉山 史香	
	グッドライフケア居宅介護支援センター介護支援専門員	続木 厚子	
グッドライフケア24 計画作成責任者	福井 園子		
会議内容	1. 開会挨拶		
	2. 参加者紹介		
	3. サービス提供状況報告		
	4. ご出席者様よりご意見、講評		
	5. 閉会の挨拶		

詳 細
1. 開会挨拶
グッドライフケア24 管理者 東 勲
2. 参加者紹介
自己紹介形式にて参加者を紹介する。
3. 報告
①連携推進会議の報告 ②サービス提供状況
③介護・医療連携推進会議による評価 ④必要な要望、助言を聴き、より質の高いサービスに反映させる
4. 出席の皆様からの意見

5. 閉会の挨拶
グッドライフケア24 管理者 東 勲
<ご意見・ご質問>
定期巡回にて、訪問件数も多く、情報を入れ込む時間がない。御利用自体がヒアアップ状況となっているのが伝達が

無い場合、異常の早期発見に遅れる場合がある。CMを通さず、介護と看護で話し合いができるとスムーズと思われる。

・訪問看護が週に1回の場合、看護が訪問するまでの間の状況報告が不足していると思う事がある。

ノートの活用や直接看護に連絡し、連携をとる等の対応が必要

定期巡回にて、複数のヘルパーが入る為、各校の御本人様の様子や長事重等の情報がヒアアップできていない

か。ノートの活用や情報のまとめ方等の工夫が必要。又医療的知識に関しても、ヘルパーの差がある為報告があがるのが遅い。

→病気単位での情報とせず、個別の情報をあつつけていく事が重大切である。病気は同じでも症状の出方が違う場合もあるため、どのような症状なのか、その症状に対するの対応、緊急時の連絡方法を明確にしておくことが重要である。

Q. 定期巡回を利用しなくなった方はどういう方か？

A. 退院後利用され、介護度が下がる事により、訪問介護への移行やサービス終了となるケースもあるが、ご逝去や入所されることで終了することもある。

・最近だと介護度と訪問回数が合っていないのではないか？という議題が審査会でも話しになってきている。